

施設名	刈谷市つくし作業所				
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課				

(1)指定管理者の概要

指定管理者	社会福祉法人観寿々会 理事長 小出 直				
所在地	名古屋市名東区朝日が丘75-5				
管理体制	施設長1名 サービス管理責任者1名 栄養士兼事務員1名 生活支援員5名 パート職員7名				
指定期間	H26.4.1～R6.3.31		指定方法	公募	
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、就労継続B型支援事業及び地域生活支援事業(レスパイト)に関する業務				

(2)運営状況

行事・講座等	障害者総合支援法に基づき、就労継続支援B型事業としてサービスを実施している。年間予定表を作成し、季節にあった行事、活動を実施している。(夏祭り、運動会、クリスマス会、調理実習等)				
サービス向上への取組み	個別面談を行い、利用者様からニーズを聞き出し、活動内容等へのプログラム編成に努めている。				
利用状況	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用人数(年度末)(人)	37	37	38	40	42
利用状況	平成31年度				
利用人数(年度末)(人)	46				

満足度アンケート	概要	実施時期:2月～3月 実施方法:三者面談にてご本人の今年の様子、来年度のつくし作業所の運営について、ご本人とその家族にお伝えし、施設に対する要望をお聞きする。				
	結果	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	参加ご家族数(%)	100.0%	100.0%	94.0%	94.0%	94.0%
	要望ありの割合(%)	19.0%	43.0%	39.0%	32.0%	35.0%
	結果	平成31年度				
	参加ご家族数(%)	93.0%				
	要望ありの割合(%)	30.0%				
上記への対応状況	グルホンズ(グループホーム)ができる前はグループホームへの質問など多くあり、連絡バス時刻表変更時は時刻表に対しての質問が多くありました。グループホーム準備、送迎時間、ルートの変更などをして対応しました。日々の支援方法については個別支援計画書の見直し、余暇活動に対しては土曜日営業を増やすなどして対応しました。					

モニタリング実施結果

利用者からの反応及びその対応状況	土曜日営業は反響があり、約20人前後と半数近くが参加されている。そのため、令和2年度からは日数も増やし、買い物支援も行うことをご家族にも三者面談で話をすると、要望が多く、仕事のみでの支援ではなく、生活でのスキル向上を目指す利用者が増えてきている。 連絡バスの時刻、ルートが変更になった際は、ご家族から色々相談されたが、つくし作業所の送迎ルートの見直し、作業時間の変更で対応した。しかし、平成31年度の三者面談にて、2件9:00～10:00の時間に何もしていない時間となっているため、何か支援できないかという相談があり、令和2年度より、作業時間を9時から変更し対応した。特に利用者の混乱もなく変更することができている。
------------------	---

その他特記事項	特になし。
---------	-------

(3) 収支の状況

収支の状況(単位:円)		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	指定管理料	2,460,000	2,460,000	2,460,000	2,460,000	2,760,000
	利用料金	58,739,390	61,895,668	66,399,780	68,667,083	63,825,160
	その他	2,052,937	17,136	240,782	239,409	2,915,066
	収入(計)	63,252,327	64,372,804	69,100,562	71,366,492	69,500,226
支出	事業費	7,939,282	7,375,896	7,457,181	8,807,013	8,685,952
	事務費	6,644,869	6,783,301	5,963,860	6,628,230	12,565,428
	人件費	46,673,370	42,292,537	41,899,091	44,295,989	42,640,654
	その他					
	支出(計)	61,257,521	56,451,734	55,320,132	59,731,232	63,892,034
収支の状況(単位:円)		平成31年度				
収入	指定管理料	2,460,000				
	利用料金	73,399,424				
	その他	1,185,426				
	収入(計)	77,044,850				
支出	事業費	10,032,442				
	事務費	13,057,054				
	人件費	44,165,709				
	その他					
	支出(計)	67,255,205				

(4) 総合評価

評価項目	判定
法令等の遵守	B
適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B
適正な職員の配置(人材育成、就業規則の遵守、職員の健康管理など)	B
運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B
施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	A
管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取り組み)	B
自主事業の実施状況	B
施設の維持管理状況	B
保守管理の実施状況	B
総合評価	判定
評価の理由	B

(4) 総合評価の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「-」とする。

A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。

B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。

C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。

D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。

-: 実施していない。